

瓜生岩子 いづみ 社會事業家。文政十一年二月十五日陸奥國會津生れ。明治二十年四月十九日歿（八元一七七）。早く夫を死別。孤兒・養育。老病者・病民救護及び貧民保護等に盡力し、明治二十一年福島救育所を設置。のち福島育育院、濟生病院を創設。

文献、奥平龍溪著『瓜生岩子』（明治四十四年六月）、十日回恩瓜生會出版部）、蒲原祐二著『聖女の像―瓜生岩子傳』（昭和十八年九月）十日大衆文藝社。訂正改題『女人發心』、二十一年五月十五日新潟・滙仙書房）、佐藤民實著『善行路―瓜生岩子傳』（昭和十九年十一月十七日大實書店）、朝原吾郎著『瓜生岩子傳―わが國社會事業の母』（昭和二十五年九月一日稿・瓜生會事業部）、瓜生祐次郎著『瓜生岩子伝』（昭和二十九年九月十五日福島・瓜生岩子銅像再建期成会）等。

